

# 令和5年度事業報告

(自令和5年4月1日 至令和6年3月31日)

当法人会は、公益社団法人として「税のオピニオンリーダーとして、企業の発展を支援し、地域の振興に寄与し、国と社会の繁栄に貢献する」という理念に基づき、「税知識の普及及び納税意識の高揚を目的とする事業」をはじめとして、「企業の発展や地域社会に貢献する事業」を計画し、コロナウイルス感染症が懸念される状況下ではありましたが、万全な感染症対策を取りながら計画どおりの事業活動を実施することができました。

令和5年度に掲げた重点事項の実施状況は次のとおりです。

## 1 税知識の普及を目的とする事業、納税意識の高揚を目的とする事業、税制及び税務に関する調査並びに提言に関する事業

税務教室において、令和5年10月1日から適格請求書等保存方式(インボイス制度)の導入に伴い、名古屋西税務署の協力を得て、インボイス制度の研修を行った。研修の中では、消費税の軽減税率にも触れ、そのほか、法人税の決算整理と自主点検チェックシート、年末調整と源泉所得税等の内容について併せて行いました。公認会計士・税理士による「企業会計と税務会計」や「富裕層課税強化を前に」等の研修を開催しました。

また、大規模法人研修会、青年部会、女性部会での税務研修を行うなど、開催いたしました。

名古屋西税務署管内の小学校で青年部会が4コマ、女性部会が2コマの租税教室の講師を務めるなど、納税意識の高揚を目的とする事業を行いました。

平成30年度から開催している女性部会による税の絵はがきコンクールは、6年目を迎え、管内の全小学校 38 校に対し応募チラシを配付し、14の小学校から331件と多数の応募がありました。応募はがきの中から名古屋西税務署長賞、名古屋西法人会長賞、青年部会長賞、女性部会長賞、優秀賞を選んで表彰状を送り、参加者全員に参加賞を送りました。

## 2 地域企業の健全な発展に資する事業、地域社会への貢献を目的とする事業

地域企業の経営者等に対して経済・経営講演会、地域企業向け実務研修会として人事労務セミナー・健康セミナーや簿記講座を実施しました。

地域社会への貢献を目的として、6月に総会記念講演会として脳科学者の中野信子氏に「ビジネスに活かす脳科学」、10月にサッカー解説者の松木安太郎氏に「人生というゲームの中で」と題して講演会を開催しました。

## 3 福利厚生事業

大同生命、AIG、アフラックの団体扱いの各種保障制度、三井住友海上火災保険の中小企業向け貸倒保証制度、人間ドックの斡旋等を実施しました。

## 4 会員増強推進事業

会員の廃業、休業、転出による退会が多数に上り、厳しい状況が続いています。新規の会員加入勧奨を行い法人会加入率の低下を阻止すべく各支部長を中心に支部役員、委員の協力のもと加入勧奨を行い、新規加入が46件ありましたが、廃業、休業等による退会116件と大幅に退会者が増加し、会員数3,000件を割ってから5年目となり、併せて、加入率も引続き低下しています。

令和5年度に実施した本会・支部・部会等の事業並びに会議等の活動状況は次頁以降のとおりです。